

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 景翠会	代表者	富田 春郎	法人・事業所の特徴	金沢動物園近くの閑静な住宅街に位置しており、安全な環境のもと、四季を感じて頂ける散歩外出や、月に一度のイベントを開催しています。長きに渡りこの地域で育んできた、金沢病院グループの医療・介護の経験を活かし「地域で暮らす方々が、その人らしく、ご自宅での生活が続けられるよう」柔軟なサービスで対応させていただきます。
事業所名	けいすい小規模多機能 さとやま	管理者	吉田 広子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1 人(欠席の為書面)	4 人	2 人	1 人	1 人	人	2 人	人	11 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・事業所自己評価を行うことで、各項目取り組みの振り返りを行い、よりよい環境整備、スキルアップの向上に努める	・事業所自己評価を実施し、各項目の取り組みを振り返ることが出来た。	・スタッフ皆さんで自己評価に取り組み、評価の実施及び改善計画を立てていることがうかがえる。	・自己評価を実施することで課題を明確にし、サービスの向上及び職員のスキルアップにつなげていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	・来訪者の検温・消毒の徹底を行い、空気清浄機や加湿器による感染予防を継続する。	・検温・消毒を適切に行い感染予防に努めることで、感染症の施設内感染を防ぐことができた。	・施設内感染なく運営されているのは日ごろからの対策と基本の継続が出来ているからだと思います。	・整理整頓に努め、安全な動線を確保し事故の未然防止を図る。 ・清掃、消毒の継続で感染予防に努める。
C. 事業所と地域のかかわり	・地域からの苦情や意見に迅速かつ丁寧に対応し、地域との協力体制を維持・継続する。	・苦情や意見に対して真摯に受け止め、適切に対応することができた。	・苦情や意見に対して適切に対応していることがわかります。	・可能な限り、地域の行事や各種会議に参加し、地域の方とのつながりを大切にする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	・理美容の利用やイベントでの外出を継続して行い、地域（在宅）での生活を支えていく。	・地域のイベントは中止のため参加できなかったが、さとやまイベントや理美容の利用等、地域の方での生活を支えることができた。	・コロナ禍でイベントが中止されている中、出来る範囲で外出等計画されているのは素晴らしい。	・散歩やイベントで外出の機会を作り地域での活動を継続する。
E. 運営推進会議を活かした取り組み	・地域からの情報や活動状況を把握するとともに、さとやまの様子も発信し、地域の課題等があれば一緒に取り組む。	・定期的にさとやまの情報を発信し、地域の方にお伝えすることができた。	・コロナ禍で集まっていた会議はあまりできませんでしたが、さとやま通信や電話等で情報の共有ができた。	・会議において地域の情報を得るとともに、利用者家族や地域の方の介護相談の場としても活用する。
F. 事業所の防災・災害対策	・地域の方にも協力して頂き、年2回の消防訓練を継続する。	・春と秋の消防訓練を実施し、防災の基本を学ぶことができた。	・消防訓練時に様々な講習を計画されているので、勉強になると思います。	・年2回の消防訓練を継続し、地域の方にも訓練に参加していただく。